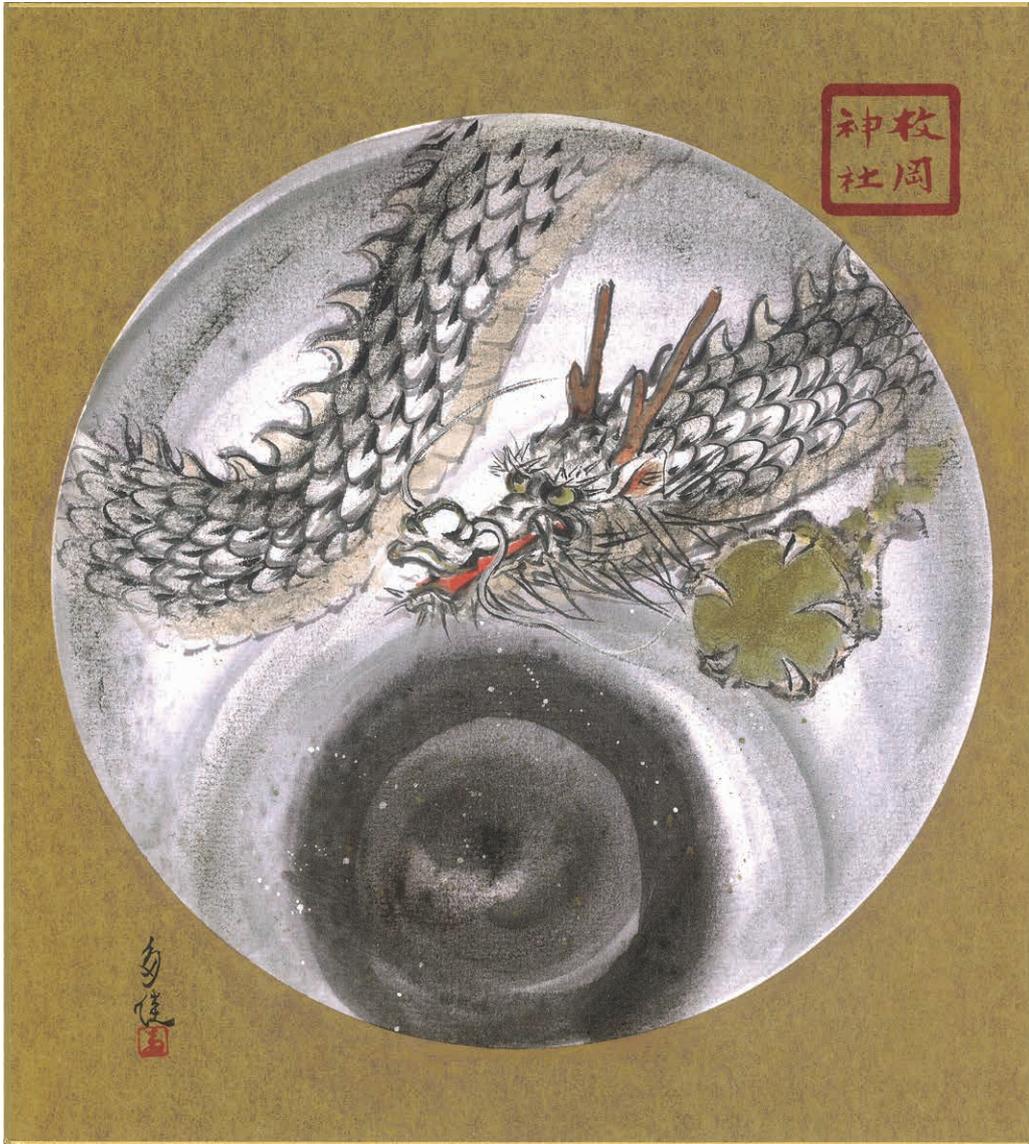


謹賀新年



きのえたつ 縁起の色紙「甲辰」(枚岡神社)

十干十二支「甲辰」の「甲」は1番目の十干であり、甲冑(かっちゅう)の「甲」の文字から鎧や兜を連想させ、種子が厚い皮に守られて芽を出さない状態や、物事に対して耐え忍ぶ状態を表す文字である。また、生命や物事の始まり、成長も意味する。

「辰」は「振るう」という文字に由来することから、自然万物が振動し草木が成長して活力が旺盛になる状態を表す。よって「甲辰」の年は、時代が動く年になると考えられており、これまでの努力が実って夢が叶いやすい年とも言われている。

前回の「甲辰」は1964年、アジア初となる東京オリンピックが開催された年で、大会に合わせて建設された東海道新幹線や首都高速道路などは、その後のわが国経済における高度成長の礎となっている。

そして、2024年は未だ解消されない物価高騰や円安などの様々な困難に直面しながらもこれまでの努力が実を結び、やがては「辰」が空に舞い上がるがごとく景気が上昇することを祈念する。